

平成26年度 「東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業（アートプログラム）」一覧（8月28日現在 ※網掛けは今回新たに実施や内容が決定したプログラム）

●主催プログラム

県	プログラム名	実施時期	実施地域	実施概要
宮城県	つながる湾プロジェクト2014	平成27年3月まで	塩竈市、浦戸諸島及び周辺地域	2013年のプログラムにかかわった湾周辺地域の地元若手世代を中心としたチームによる様々なプログラムの企画・運営を通して、地域を拠点に活動する持続可能な組織づくりを行う。 ※実施プログラムは決定次第、順次HPに掲載します。
	チームWAN 勉強会	平成27年3月まで	塩竈市ほか	地域の人々が自ら地域文化を学び合う勉強会・交流会の継続的な開催
	浦戸食堂	平成27年3月まで	塩竈市、浦戸諸島ほか	食のアーティストによる地域ゆかりの料理や食べ物に関するリサーチや場づくりを行い、記録に残す活動を実施
	語り継ぎのためのワークショップ	平成27年3月まで	塩竈市ほか	地元へ伝わる物語を語り継ぐ演劇脚本を元にした体験型のワークショップ等の実施
	そらあみー松島	平成26年9月まで	松島町	地元の人々とアーティストが共同し、漁網「そらあみ」づくりのワークショップと展示を実施
	今もう一度、見て、聴いて、カンがえる戻れないための被災地キャラバン(仮称)	平成26年11月22～23日	宮城県沿岸部各所	参加者がアーティスト、ナビゲーターと共に被災地を巡りながら現地の状況を見聞し、被災地のこれからを考えるフォーラムを実施
岩手県	釜石アート支援プログラム 「とうほくのこよみのよぶね」	平成27年3月10日・11日（予定）	釜石市	東日本大震災で亡くなられた方々への慰霊の気持ちと復興への願いを行燈型の船に込めたプログラムを実施
	芸術文化によるまちづくり人材育成事業 「ひょっこりひょうたん塾」【フォロープログラム】	平成27年3月まで	大槌町	芸術文化を通して地域の復興を担う人材を育成する「塾」を開設し、まちづくり講座やフィールドワーク等を通して実践的な取組を行ってきた本事業について、地元の意向を踏まえ、塾受講生等地域で活躍する人材や活動を紹介する「通信」の発行を通して、地域主体の活動支援へと移行
	きむらとしろうじんじんの野点 in 釜石・大槌	平成26年9月28日・10月5日	釜石市・大槌町	アーティストのきむらとしろうじんじんによる「野点」を地域住民と共につくりあげるプログラムを実施
福島県 (福島芸術計画×ASTT)	森のはこ舟アートプロジェクト2014【新規】	平成27年3月まで	会津エリア	森林文化をテーマとしたアートプロジェクトを展開 地域と連携し、地元食文化や地域の伝統文化等を活用したプログラムを通して、森の文化から新たな福島のイメージを創造、発信する。 <予定プログラム> ※実施プログラムは決定次第、順次HPに掲載します。 ・里山、食文化、山岳信仰、伝統工芸や民俗芸能などの地域資源を活かしたワークショップ ・アーティストが地域に滞在して作品制作するアートインレジデンス ・有識者によるフォーラム ・蔵や古民家を活用した展示会 等
	キックオフ・フォーラム「いま、森とアートを語る。」 ※実施済	平成26年6月21日	会津若松市	福島県立博物館 赤坂館長と森林文化についての対談等（和合亮一氏、中村桂子氏<生命誌研究者、JT生命誌研究館館長>）
	西会津プログラム「草木をまどって山のかみさま」 ※実施済	平成26年6月28日・29日	西会津町	自ら採取した草木・草花で制作した衣装で山のかみさまを演じ披露するワークショップを実施
	西会津プログラム「森の野草をひとつかみ。摘み草と夏野菜でサラダを描こう！」※実施済	平成26年8月17日	西会津町	野山と畑を巡って季節の野草や畑の野菜を収穫し、サラダとして絵を描くように器に盛り付けることを通して、自然の摂理や食べられる野草の知識を学びつつ、郷土食の新たな可能性を開くワークショップ
	三島プログラム「君だけのサイの札をつくろう」	平成26年9月13日まで	三島町	三島神社御祭礼が開催される1ヵ月前からお祭り前日まで、祭礼で奉納する絵馬を書道アーティストとともに作るワークショップ
	学校連携共同ワークショップ「ふしぎな世界の入口」	平成27年1月まで	福島市ほか県全域	美術作家を講師に招き、学校で児童・生徒対象と交流しながら創作を行うワークショップを開催
	情報発信プログラム【新規】	平成27年3月まで	福島市ほか県全域	県内アートプロジェクトを集約し、地元での活動にも活用できるウェブサイトを作成
	コミュニティ支援プログラム	平成27年3月まで	いわき市、猪苗代町	地域住民の交流を通じたつながりの場を作る、参加型のアートプロジェクトを展開 ※実施プログラムは決定次第、順次HPに掲載します。
	マナビバ。-manaviva- 被災地支援のこれからを考えるための勉強会【新規】	平成26年9月4日～11月20日	いわき市	被災地支援にかかわる人々が互いの取組状況を共有しながら、地域の今後についてともに考え連携していくための場づくりを行う。また、地域内外の住民が交流するアートプログラムやトークイベントも実施予定（ゲスト：藤浩志氏、Eat&Art TARO氏ほか）
	コミュニティ交流拠点形成プログラム(仮称)【新規】	平成27年3月まで	いわき市	地域の既存の文化拠点のノウハウを活用し、ワークショップ等を通して、地域で暮らす様々な人々が自ら運営し、交流するための場づくりを試みる。
近所にできた美術館をみんなではじめるフォーラム 第2弾 「美術館でできること、美術館だからできること」	平成26年9月6日	猪苗代町	6月1日に開館したアール・ブリュットを軸に据えた「はじまりの美術館」において、今後の美術館での取組をアーティスト、美術館の関係者とともに語るためのフォーラムを行う（ゲスト：日比野克彦氏ほか）。	

※ 上記については現時点での予定です。プログラムは、今後、変更や追加となることがあります。最新情報は、東京文化発信プロジェクトHP <http://www.bh-project.jp/> をご覧ください。